

大地震に備えて

平成23年4月
栄川中学校

東海大地震の発生が心配されるこの頃ですが、大災害に備え、栄川中学校区の幼稚園・小学校・中学校で共通対応事項を次のとおり決定した。

*国の「東海地震の地震防災対策強化地域に係わる地震防災基本計画」が修正され、平成16年1月から施行されるのに当たり、栄川中学校区では対応の見直しをした。
平成23年3月24日13時から 情報の持つ意味を、カラーレベルで表示、青→黄→赤
青：東海地震に関する調査情報、黄：東海地震注意情報、赤：東海地震予知情報
(防災対応は特になし) (防災の準備行動) (防災対応)

東海地震注意情報 (カラーレベル 黄)	授業再開	東海地震予知情報解除の翌日

在宅の場合	登下校(園)途中の場合	在校(園)中の場合
自宅で待機する 保護者と共に避難する	自宅に帰る	保護者が迎えに来る

大地震が発生した場合	授業再開	市教育委員会と協議のうえ決定

在宅の場合	登下校(園)途中の場合	在校(園)中の場合
保護者と共に避難する	①自宅が近い場合・・・帰る ②学校・園が近い場合・・・登校(園) ③途中に避難地がある場合・避難地で待機する ②・③の場合、保護者が迎えに来る	①原則として保護者が迎えに来る ②保護者が迎えに来なかった子供・・・日没頃までは学校(園)で保護する

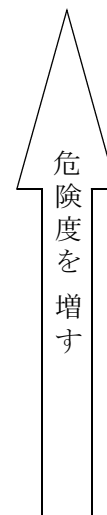
保護者への引渡しは、身分証明書を
確認した上で行う。生徒引き渡しカード
は、年度当初作成し、各家庭に保管し
てある。

日没後は、児童生徒を地域
防災本部に移動させて保護す
る
日坂センター(日坂東山)
栄川中学校 (東山口)

ご家庭でも十分な話し合いを持ち、「自分の命は自分で守る」よう周知徹底をお願いします。

東海地震に関連する情報と防災対応

情 報 名	主な防災対応
東海地震予知情報 (カラーレベル：赤)	○警戒宣言 ○地震防災警戒本部設置 ○地震防災応急対策の実施
東海地震 注意情報 (カラーレベル：黄)	○準備行動 (準備体制) 開始の意志決定 ○救急部隊 救助部隊 消火部隊 医療関係者等 の派遣準備 ○住民に対する 適切な広報
* この段階で引き渡しを行います *	
東海地震に関連する調査情報 (カラーレベル：青)	○情報収集 連絡体制



避難所の対応

栄川中学校の場合

- ① 避難場所は、サッカーグラウンド [1]、表グラウンド [2] の順とする。
- ② 校舎使用の場合は、安全を確認した上で、体育館 [1]、西館 [2]、本館 [3] の順とする。
- ③ 救護所は、技術棟 (木工室・金工室) を使用する。
- ④ 校長室・職員室・事務室・保健室・視聴覚室・放送室は貸与しません。
- ⑤ 避難住民使用可能な電話は、体育館に設置します。
- ⑥ 地区自主防災対策本部が設置された後は、その指示を受けて行動します。

日坂小学校の場合

- ① 避難場所は日坂小学校運動場とする。
- ② 校舎使用の場合は、安全を確認した上で、体育館 [1]、本館校舎 [2] の順とする。
- ③ 救護所は栄川中学校となります。
- ④ 校長室・職員室・保健室・放送室・パソコン室は貸与しません。
- ⑤ 避難住民使用可能な電話は、小学校職員室前廊下に設置されます。
- ⑥ 地区自主防災対策本部が設置された後は、その指示を受けて行動します。

東山公民館の場合

- ① 地区自主防災本部が設置された後は、その指示を受けて行動します。
- ② 必要書類 (地区名簿等) は、防災倉庫に保管してあります。

警戒宣言が発令された時の社会状況

鉄 道	最寄りの駅まで徐行運転し停車 (此・湫・巖・鈴・伊予島 新居を除く)
新幹線	最寄りの駅まで徐行運転し停車 (熱海駅を除く)
バス・船	運転・運行中止 *さまざまな交通規制が行われる
電気・ガス	使用できるが、できるだけ使わない
電 話	できるだけ使わない
水 道	使用できるが、水は普段から溜めておく
病 院	外来患者の診察は中止する (救急患者は受け付ける)